

こども相談室

千葉県小児科医会
理事 宇田川 淳子 医師

【あかちゃんとおしゃぶり】

赤ちゃんがおしゃぶりを口にしていてはとてかわいく微笑ましいものです。かわいいホルダーを付けたファッション性が受けてか、乳幼児におしゃぶりを与えている親をよく見かけられるようになりました。乳児が泣いた時に泣き止ます手段として便利な育児用品ですが、おしゃぶりの使用については色々な意見があります。



おしゃぶりの利点

- ◎ かわいい! とてモファッションナブル♡
- ◎ 精神安定(胎児も母体内で指しゃぶりをしているので自然の行為?)
- ◎ 簡単に泣き止む。静かになる。入眠がスムーズ。
- ◎ 母親の子育てのストレスが減る(これが一番の利点?)
- ◎ 鼻呼吸や舌や顎の発達を促進する(おしゃぶりの宣伝。学問的検証なし。)
- ◎ 指しゃぶりによる吸いだこ、指の傷が予防できる。(指の傷予防には最適)

おしゃぶりの欠点

- ◎ 習慣性になりやすい。(おしゃぶり使用中は 静かでおこう)
- ◎ あやすのが減る。ふれあいが減る。発語の機会が減る。意思表示の機会が減る。
- ◎ 長時間使用すると歯のかみ合わせが悪くなる(上下の前歯の間に隙間ができる)
- ◎ こどもがどうして泣いているのかを考えないで使用する可能性がある。
- ◎ 学習の機会が奪われる(赤ちゃんはなんでも口に持っていくことで学習しています。おしゃぶりをくわえているとできない…)

とは言っても…

噛み合わせの異常は2才までに中止すれば発育とともに改善される。とのこと。また、発語の遅れや、発達障害とおしゃぶりの因果関係は検証されていません。

おしゃぶりを使用している間も、声かけをし、一緒に遊ぶなどふれあいを大切に。子育ての手抜きとして利用しない。(耳の痛いお母様もいらっしやるのでは?) 発語や言葉を覚える1才過ぎたらホルダーをはずし常時使用しない。遅くとも2才半までに使用を中止する。…以上を頭に置きおしゃぶりを上手に利用するといいでしょ。

乳児の指しゃぶりは自然な行為であり、それに代わるおしゃぶりの使用は自然なのかもしれません。しゃぶりの安心感を実感し安定した精神状態を保つ、とてもいい効果も期待できます。十分なスキップがあれば、自然に不要となっていくでしょう。色々な育児用品が溢れています。各々の利点・欠点を理解し、上手に楽しく子育てしましょう。

こども急病 電話相談

受診した方が良いのか、
様子をみても大丈夫なのか、
看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

ブッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、
#8000

#8000は、銚子市及び旭市の一部(旧飯岡町・旧海上町)の地域からはご利用いただけません。

●ダイヤル回線、#8000をご利用いただけない地域からおかけの場合
☎043(242)9939

●相談日時は
毎日・夜間 午後7時~午後10時

緊急・重症の場合は迷わず
「119」へ

お子さんの急な病気で心配なとき

局番なしの#8000または、043(242)9939

看護師・小児科医が電話で相談に応じます。

実施 千葉県 千葉県医師会